

概要

安全で円滑な通行の確保、物流の効率化、地域経済の発展及び地域間の交流・連携の促進を図るため、一般国道408号 宇都宮高根沢バイパス L= 6.6 kmについて、平成21(2009)年度より整備を進めてきました。この度、野高谷町交差点から宇都宮テクノ街道の北側までの延長2.6kmについて整備が完了し、令和元(2019)年5月19日(日曜日)午後3時に暫定2車線で供用を開始しました。

開通式及び供用後の様子



一般国道408号 宇都宮高根沢バイパス 部分供用開始

平成31(2019)年5月19日(日)午後3時に、一般国道408号
宇都宮高根沢バイパスのうち、野高谷町交差点から宇都宮テクノ
街道の北側までの延長2.6kmを暫定2車線で供用開始します。

事業概要

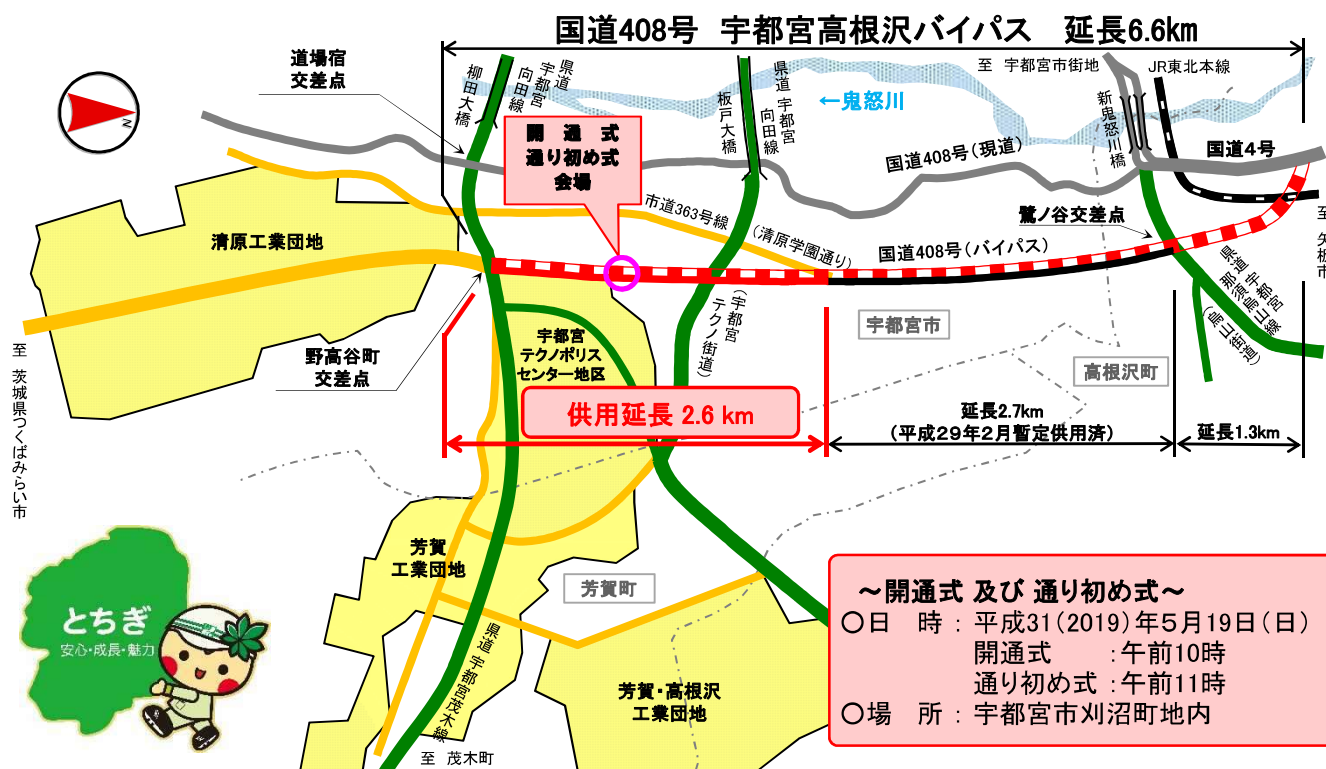
宇都宮高根沢バイパスは、茨城県つくばみらい市(谷和原IC)から本県矢板市(矢板IC)に至る地
域高規格道路「常総・宇都宮東部連絡道路」の一部を構成する延長6.6kmの幹線道路です。

また、本道路は、「ものづくり県」である栃木県の成長を牽引する鬼怒川左岸地域の工業団地群を
連絡し、本県の産業活動を支援する重要な幹線道路です。このため、県では、平成21年度から本バ
イパスの整備を進めてきました。

この度、野高谷町交差点から宇都宮テクノ街道の北側までの延長2.6kmについて、平成31年5月19
日(日)午後3時に暫定2車線で供用開始します。

これにより、平成29年2月に暫定供用した延長2.7kmと合わせ、安全で円滑な通行の確保、物流の
効率化、地域経済の発展及び地域間の交流・連携の促進に寄与するものと期待されます。

なお、供用開始に先立ち、開通式及び通り初め式を以下のとおり開催します。



～宇都宮高根沢バイパス事業概要～

- 路 線 名：一般国道408号
- 全 体 延 長：L=6.6km
- 道 路 幅 員：W=31.5m
(車道3.5m×4 副道5.0m×2)
- 事 業 期 間：平成21年度～
平成36(2024)年度(予定)
- 事 業 費：約176億円(完成4車線)

標準横断面

